

平成31年度県土整備部当初予算の概要

◇ 基本方針

◎基本的な考え方

「生活創造社会」の実現を目指す上で、災害に強い安全・安心な県土の整備や産業・交通・雇用を支える基盤の整備は欠かせないものである。

平成31年度当初予算の編成においては、行財政改革を継続しつつ、昨年12月に策定された「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に基づく各種施策を強力に展開するため、戦略プロジェクトに基づく「取組の重点化」を更に徹底する。また、それぞれの地域が真に必要なとする基盤整備及び施設の老朽化対策、維持管理を効果的・効率的に行うことにより、安全・安心な県土づくりを推進するとともに、労働力不足への対応、経済を回す仕組みづくりなどに積極的に取り組むこととした。

◎平成30年度2月補正予算を一体編成

国の補正予算における「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に呼応し、防災・減災等の緊急対策に要する経費を平成30年度2月補正予算として所要の予算措置を講じ、当初予算と一体編成することとした。

◇ 当初予算額

1 一般会計予算額 739億2,709万4千円 (100.4%)

○公共事業関係費	596億	620万6千円	(109.6%)
○施設等整備費	26億	548万円	(33.1%)
○基本計画重点枠事業費	1億7,067万2千円		(144.5%)
○その他経費	115億4,473万6千円		(102.5%)

2 特別会計予算額 49億4,739万7千円 (88.5%)

○港湾整備事業特別会計	5億6,104万9千円		(106.3%)
○公共用地先行取得事業特別会計	5,000万円		(38.5%)
○下水道事業特別会計	41億6,442万4千円		(87.6%)
○駐車場事業特別会計	1億7,192万4千円		(97.1%)

3 公営企業会計 (工業用水道事業会計)

○収益的収支	3,229万9千円		(70.0%)
・工業用水道事業収益	9億2,292万3千円		(101.2%)
・工業用水道事業費用	8億9,062万4千円		(102.9%)
○資本的収支			
・資本的支出	2億7,099万5千円		(177.5%)

○ 平成31年度当初予算

1 一般会計予算額 739億2,709万4千円

(平成30年度当初予算比 2億6,441万7千円増 0.4%増)

(単位：千円、%)

区 分	平成31年度	平成30年度	伸び率	増減
一般会計予算額	73,927,094	73,662,677	0.4	264,417
公共事業関係費	59,606,206	54,405,747	9.6	5,200,459
一般公共事業費	38,758,474	34,238,897	13.2	4,519,577
国直轄事業負担金	5,145,026	5,193,851	△ 0.9	△ 48,825
県単公共事業費	12,282,610	11,537,610	6.5	745,000
災害公共事業費 (災害国直轄負担金含む)	3,420,096	3,435,389	△ 0.4	△ 15,293
施設等整備費 (県営住宅、陸上競技場)	2,605,480	7,871,411	△ 66.9	△ 5,265,931
基本計画重点枠事業費	170,672	118,135	44.5	52,537
その他経費	11,544,736	11,267,384	2.5	277,352

2 特別会計予算

(単位：千円、%)

区 分	平成31年度	平成30年度	伸び率	増減
港湾整備事業特別会計	561,049	527,981	6.3	33,068
公共用地先行取得事業特別会計	50,000	130,000	△ 61.5	△ 80,000
下水道事業特別会計	4,164,424	4,756,236	△ 12.4	△ 591,812
駐車場事業特別会計	171,924	177,071	△ 2.9	△ 5,147
計	4,947,397	5,591,288	△ 11.5	△ 643,891

3 公共事業関係費等種別予算額（一般会計）

（単位：千円、％）

区分	平成31年度	伸び率	主な内容
道路事業	34,186,084	13.5	主要幹線道路ネットワークの整備促進を重点施策とし、下北半島縦貫道路の整備促進を図るとともに、雪寒事業や交通安全施設整備事業さらには橋梁の計画的な補修・架替及び災害防除事業等を実施する。
河川砂防事業	13,353,403	15.0	県民の生命・財産を、洪水、高潮、土砂災害から守るために、浸水被害が発生している箇所や大規模洪水が発生した場合に甚大な被害が予想される河川等を重点的に整備する。
港湾空港事業	1,647,628	△ 17.4	地域特性に応じ、国内物流、国際物流、地域産業、地域開発に対応するため、岸壁等の係留施設、防波堤等の外郭施設、航路等の水域施設、道路・橋梁等の臨港交通施設等の港湾施設の整備及び補修事業を実施する。また、青森空港の老朽化施設を補修する。
都市計画事業 （街路、公園）	3,458,374	△ 62.9	街路等の整備は、事業効果の早期発現を目指して継続事業を重点実施。都市内の交通拠点などへのアクセス向上を図る。 スポーツに親しめる環境整備や「国民スポーツ大会等の大規模大会開催」を目指し、陸上競技場を整備する。
県営住宅 整備事業等	1,001,075	66.0	既存県営住宅について、適切な維持保全に重点を置き、長寿命化・バリアフリー化や住環境の向上・改善を図るほか、老朽化の著しい県営住宅は将来の需要等を勘案し、コスト縮減を図りながら効率的な建て替えを行う。
合計	53,646,564	△ 0.0	

※ 合計は、一般会計の一般公共事業費、県単公共事業費、施設等整備費の計と一致。

平成31年度県土整備部所管公営企業会計の当初予算の概要

工業用水道事業会計

八戸臨海工業地帯に工業用水を供給する。

年間総給水量	114,519,487 立方メートル (H30 114,206,307 立方メートル)
給水事業所数	10 事業所 (H30 10 事業所)
一日平均給水量(契約水量)	313,180 立方メートル (H30 313,180 立方メートル)

収益的収支

勘定科目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	H31-H30 増減	H31/H30 比較(%)
工業用水道 事業収益	922,923千円	911,993千円	10,930千円	101.2%
工業用水道 事業費用	890,624千円	865,833千円	24,791千円	102.9%
当年度収支差引	32,299千円	46,160千円	△13,861千円	70.0%

資本的収支

勘定科目	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	H31-H30 増減	H31/H30 比較(%)
資本的支出	270,995千円	152,683千円	118,312千円	177.5%

○ 平成30年度一般会計補正予算の概要（国の補正予算）

1 歳出計上分

（単位：千円）

区 分	事 業 費	説 明
国の補正予算関連経費	8,533,142	
(1) 一般公共事業費	8,361,409	
道路課	4,356,457	国県道災害防除事業費 434,278 道路交通安全施設整備費 111,036 国県道道路補修事業費 2,199,883 国道改築事業費 177,672 県道改築事業費 568,327 積寒地域道路整備事業費 865,261
河川砂防課	3,279,630	広域河川改修費 1,870,790 総合流域防災事業費 703,375 砂防事業費 329,217 急傾斜地崩壊対策事業費 62,708 海岸侵食対策事業費 313,540
港湾空港課	303,088	海岸堤防等老朽化対策緊急事業費 303,088
都市計画課	422,234	都市計画街路事業費 422,234
(2) 国直轄事業負担金	171,733	
河川砂防課	171,733	河川海岸国直轄事業負担金 171,733

2 債務負担行為分（ゼロ国債）

（単位：千円）

区 分	事 業 費	説 明
一般公共事業費	436,000	
道路課	140,000	国道改築事業費 140,000
港湾空港課	296,000	空港整備事業費 296,000